

令和6年度病床機能報告における 非稼働病棟等の状況について

非稼働病棟等への対応について

平成30年2月7日付け医政地発0207第1号地域医療計画課長通知「地域医療構想の進め方について」に基づき、令和6年度病床機能報告における非稼働病棟等の状況を確認

① 病床が全て稼働していない病棟（非稼働病棟）を有する医療機関

- ・ 病床機能報告の結果等から、病床が全て稼働していない病棟※を有する医療機関を把握した場合には、以下の説明を求めること。
 - ①病棟を稼働していない理由
 - ②当該病棟の今後の運用見通しに関する計画

※ 病床が全て稼働していない病棟とは、過去1年間に一度も入院患者を収容しなかった病床のみで構成される病棟

② 過剰な病床機能に転換しようとする医療機関

- ・ 病床機能報告の結果等から、過剰な病床機能に転換しようとする医療機関の計画を把握した場合には、病床機能を転換する理由について説明を求めること。

③ 急性期医療を提供していない病棟を有する医療機関

- ・ 高度急性期又は急性期と報告した病棟のうち、急性期医療を全く提供していない病棟については、その妥当性を確認すること。

非稼働病棟等の状況について

① 病床が全て稼働していない病棟（非稼働病棟）を有する医療機関

圏域	医療機関名	病棟名	医療機能	病棟を稼働していない理由	今後の運用見通しに関する計画
飛騨	高山赤十字病院	1病棟3階 (28床)	休棟棟 再開予定	当看護師不足による看護体制の見直し及び病床運営の効率化を図るために1病棟休棟としております。	休床について、現時点で再稼働できる見込みはありません。この地域における病床の在り方については引き続き関係者間で協議を進め、病床機能、地域全体最適での病床数の持ち方を模索していきます。また、令和6年度医療施設等経営強化緊急支援事業のように、突発的な対応が求められるものについても、適宜当院の適正を踏まえ対応していきます 当院の新病院建設を視野に、岐阜県北部の医療提供体制について、当院単独ではなく、自治体、他医療機関等とも協議を進め、地域全体で考えていく必要があると認識しております。
飛騨	岐阜県立下呂温泉病院	東5病棟 (38床)	休棟棟 再開予定	・医師、看護師などの医療従事者の確保が困難であり、病棟の人員体制を維持することが困難 ・地域の人口減少に伴う患者数の減少	県立病院としての役割及び機能を継続した上で経営状況及び地域の医療ニーズを勘案し、ダウンサイジング及び他の事業への転用等を検討していく。

② 過剰な病床機能に転換しようとする医療機関

該当なし

③ 急性期医療を提供していない病棟を有する医療機関

該当なし